

改定まちづくり基本方針 目指すべき将来像の方向性

地域	兵庫県将来構想試案から抽出したまちづくり関連キーワード	兵庫県将来構想試案（シナリオNo.）
多自然地域の集落群	（都市と多自然地域のつながり） ・関係人口 ・二地域居住 ・マルチワーク ・ワーケーション 等 （環境） ・エネルギー自立 ・地域経済循環 ・里地里山の再生 （魅力） ・地域資源の磨き上げ ・新たなフロンティア	（安全・安心） ◇ユニバーサルデザインの考え方がAIやICTの活用などにより進化している（12） ◇身近な地域に心地よい居場所があり、交流の場となっている（17） ◇道路ネットワークと自動運転の基盤が充実し、多様な移動手段を自由に選択できる（25） ◇革新技術が災害リスク情報の共有、救助、避難支援等に活かされ、地域の防災力が進化（37） （環境共生） ◇人と環境にやさしい農業、多様な担い手がデータやロボットを活用したスマート農業を展開（7） ◇エネルギーの自給など地産地消を軸に据えた地域経済循環が構築されている（19） ◇森林に人の手が入り鳥獣害が激減するなど森や草原の生態系が回復している（29） ◇自然環境を復元する取組が住民と企業、行政の協働で展開され、里地里山の再生が進む（29） ◇エネルギー自立地域が広がり、スマートコミュニティが数多く誕生している（35） （魅力・活力） ◇五国の個性に磨きがかかり、地域に対する誇りや愛着を醸成している（5） ◇地方が社会課題解決に向けた新しい活動を求める若者たちのフロンティアとなっている（21） ◇働き方の自由度が高まり、自然のなかでの暮らし、半農半Xが浸透している（22） ◇多種多様な生業を持つ「百姓」的生き方をするマルチワーカーが増える（23） ◇地域に根ざした風景が人々を魅了し、国内外から移住者や観光客を引き寄せる（28） （自立・連携） ◇地域自治の協議会、協同組合、企業など多様な主体が地域の持続可能な発展に向けて活動（20） ◇二地域居住や副業で地域と関わりを維持しようとする人が増える（関係人口の巻き込み）（39）
	（都市構造） ・地域間連携 ・都市圏連携 ・分散型まちづくり （魅力） ・地域資源の磨き上げ ・ものづくり産業 ・ウオーカブルなまち	（安全・安心） ◇ユニバーサルデザインの考え方がAIやICTの活用などにより進化している（12） ◇身近な地域に心地よい居場所があり、交流の場となっている（17） ◇道路ネットワークと自動運転の基盤が充実し、多様な移動手段を自由に選択できる（25） ◇都市脆弱性に対する分散型まちづくりの進展、事前復興に向けた地域間連携などの進展（37） （環境共生） ◇職住近接、歩車分離などによる人中心のまちづくりが進展し、徒歩や自転車移動が増加（36） ◇エネルギー自立地域が広がり、スマートコミュニティが数多く誕生している（35） （魅力・活力） ◇五国の個性に磨きがかかり、地域に対する誇りや愛着を醸成している（5） ◇高い技術力を生かした兵庫のものづくり産業（Made in Hyogo）が隆盛し世界に広がる（6） ◇歩いて暮らせる「ウオーカブルシティ」の形成が各地で進んでいる（27） ◇生活の質を高める美しい景観づくり、住民が中心となったルールづくりなどが多様に進展（28） （自立・連携） ◇地域自治の協議会、協同組合、企業など多様な主体が地域の持続可能な発展に向けて活動（20）
郊外住宅地	（住みよさ） ・心地よい居場所 ・民間の知恵で街をリノベーション （環境） ・スマートコミュニティ	（安全・安心） ◇ユニバーサルデザインの考え方がAIやICTの活用などにより進化している（12） ◇身近な地域に心地よい居場所があり、交流の場となっている（17） ◇リノベーションやシンプルな暮らしを志向する「軽く住む」スタイルが定着している（24） ◇道路ネットワークと自動運転の基盤が充実し、多様な移動手段を自由に選択できる（25） （環境共生） ◇エネルギー自立地域が広がり、スマートコミュニティが数多く誕生している（35） （魅力・活力） ◇生活の質を高める美しい景観づくり、住民が中心となったルールづくりなどが多様に進展（28） ◇定年の概念が消え、多くのシニアが新たなビジネスに挑戦している（11） （自立・連携） ◇地域自治の協議会、協同組合、企業など多様な主体が地域の持続可能な発展に向けて活動（20） ◇エリマネ組織による魅力的オープンスペース創出など、民間の知恵で街をリノベーション（27）
	（都市構造、安全） ・分散型まちづくり ・強靱なインフラ （魅力・活力） ・地域資源の磨き上げ ・世界に開かれた玄関口兵庫 ・ウオーカブルなまち ・ベイエリア再生 （環境） ・スマートシティ ・カーボンニュートラル社会	（安全・安心） ◇ユニバーサルデザインの考え方がAIやICTの活用などにより進化している（12） ◇身近な地域に心地よい居場所があり、交流の場となっている（17） ◇都市から地方への人口分散で都市部の過密が解消され、賑わいを生み、職住近接が進展（21） ◇道路ネットワークと自動運転の基盤が充実し、多様な移動手段を自由に選択できる（25） ◇都市脆弱性に対する分散型まちづくりの進展、事前復興に向けた中枢機能分散などの進展（37） ◇ライフラインや道路、河川、高速情報通信網などインフラの強靱化、長寿命化の進展（38） （環境共生） ◇エネルギー自立地域が広がり、スマートコミュニティが数多く誕生、水素社会が到来（35） ◇カーボンニュートラル社会になり、簡素な暮らし、脱炭素の移動、モノの再利用等が進む（36） （魅力・活力） ◇五国の個性に磨きがかかり、地域に対する誇りや愛着を醸成している（5） ◇高い技術力を生かした兵庫のものづくり産業（Made in Hyogo）が隆盛し世界に広がる（6） ◇神戸空港と開空、新神戸駅とのアクセス改善で兵庫が世界に開かれた玄関口となる（25） ◇生活の質を高める美しい景観づくり、住民が中心となったルールづくりなどが多様に進展（28） ◇ウオーカブルシティが進展（27）、歩車分離などによる人中心のまちづくりの進展（36） （自立・連携） ◇地域自治の協議会、協同組合、企業など多様な主体が地域の持続可能な発展に向けて活動（20） ◇エリマネ組織による魅力的オープンスペース創出など、民間の知恵で街をリノベーション（27）

将来像の見直しの方向	将来像案	
	コンセプト	テーマ別コンセプト
・都市部からの来訪者・移住者を誘引し、地域住民との多様なつながりによる新しい地域づくり	新たなつながりで再生する豊かな「ふるさと」	（安）新たな技術と人の絆で命と暮らしの安全安心が守られている （環）豊かな自然が県民の憩いの場となり、食やエネルギーを育てている （魅）地域資源を活かした新たな産業やライフスタイルを生み出すフロンティアとなっている （自）地域住民が都市住民等の様々な人々と関わりを持ちながら地域経営を担っている
・地域資源をさらに活かす誇りあるまちの魅力の向上 ・周辺地域の生活の要となる都市としての拠点性向上	個性きわだち誇りある「地域の核」	（安）都市機能が適切に配置されることにより、地域住民の生活を支え、災害への備えが整っている （環）多自然地域との相互連携により、食やエネルギーの地産地消が進み、脱炭素化した地域構造や暮らし方が確立している （魅）都市の魅力や個性が磨かれ、多様な働く場や多彩な起業が地域の経済を支えている （自）周辺地域や遠方の人々との多様な交流の結節点となっている
・地域協議会等の多様な主体の活動による専用住宅地から、多様な機能を備えた「まち」への進化	多様な主体が住みごたえを高めあう「まち」	（安）都市基盤が計画的に維持され、良好な住環境や安全安心が住民参画で増進されている （環）ゆとりある環境や整った基盤を活かしたスマートコミュニティに進化している （魅）まちのリノベーションや課題解決型ビジネスを通じて新たな魅力を創出している （自）多様な主体や多世代が活躍、連携しながら地域を経営している
・カーボンニュートラルやスマートシティ等の先導的な取組により兵庫を牽引 ・大規模災害や感染症を見据えた都市のさらなる強靱化 ・都市の過密解消と都市アセットの柔軟な利活用による都市アメニティのさらなる向上	未来へ持続する「連たん都市」	（安）大規模災害への十分な備えがあり交通や情報ネットワークの充実した強靱な都市となっている （環）脱炭素社会を先導する都市システムを備え、緑があふれゆとりのあるスマートシティとなっている （魅）多様な産業・活動・人材が集積し賑わいがあふれイノベーションを生み出し続けている （自）国内外に開かれた広域連携のハブエリアとなり多様な主体の連携による地域経営を通じて都市文化を発信している

現行基本方針における「めざすべき将来像」(参考)

地域・将来像	めざすべき将来像		4テーマ	テーマ別の将来像
多自然地域の集落群	つながりが育む豊かなふるさと	豊かな自然を有する多自然地域は、 県民の憩いの場、食料やエネルギーの源 となっている。世帯が減少し「村移り」を選択した集落もあるが、地域の伝統や誇り、愛着が 親から子へ受け継がれ 、地域を愛する 都市住民との交流 により 新たな絆 が生まれ、都市からの来訪者や移住者と集落住民の交流が生み出す新たなしごとにより、 子世代が親世代と共に地域で暮らす社会 を再現している。	安全安心 環境共生 魅力活力 自立連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災・減災対策が向上している 誰もが安心して暮らしている 都市へのエネルギーの供給源となっている 自然環境や農地が次世代へ継承されている 地域の個性と豊かな住環境が大切にされている 地域資源が新たな地域の魅力やしごとを生んでいる 地域への愛着が次世代へのつながりと新たな担い手を育てている 村移りなどにより集落の暮らしが維持されている
地方都市	個性あふれる地域の核	地域の文化や経済の中心として、災害時の安全や地域エネルギーが確保され、医療や介護、就労、教育、購買等の 都市機能が集約 されることで、歩いて暮らせる コンパクトなまちづくり が進み、周辺地域や遠方からの 交流の結節点 となっている。	安全安心 環境共生 魅力活力 自立連携	<ul style="list-style-type: none"> 周辺地域の災害対策拠点となっている 地域生活の安心の核となっている 地域エネルギーが自立している 地域の自然や気候を生かしたまちづくりが進んでいる 地域の個性が発見・発信され、新たなしごとを生んでいる まちなかの利便性が向上し、賑わいが生まれている 内外の多様な人々による交流が進んでいる 広域交通と地域交通の結節点となっている 広域的なまちづくりが進んでいる
郊外住宅地	住民主体の成熟したまち	計画された都市基盤による高い安全・安心と、まちの「ゆとり」ある 良好な住環境 を併せ持ったニュータウンは、住民が主体となり、様々なコミュニティビジネスがまちの機能を補完し、ベッドタウンから、 多世代が連携する 普通のまちに生まれ変わっている。また、疎住化が進んだ郊外住宅地の一部は、地域と行政の協働により緑地化され、住民の憩いの場となっている。	安全安心 環境共生 魅力活力 自立連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の防災・減災対策が向上している 高齢者等が安心して暮らせる環境になっている 住宅・都市の低炭素化の先進地域になっている 自然との共生の先進地域になっている 地域内に新たなサービスや「しごと」が生まれている まちの景観や空き空間は地域により管理・活用されている 多世代による多様なコミュニティが実現している 高齢者が活躍し、地域をマネジメントしている
都市中心部	競い輝く連たん都市	連たんするまちの個性 が輝き、 産業・商業が集積する利便性の高い快適な空間 の魅力に惹かれた多様な人材が集まる都市中心部は、賑わいと活力のあふれるまちが形成されている。 災害時の対策 がさらに 充実 し、誰もがあらゆるモノやサービス・情報を必要なときに入手でき、誰もが安心して 健康で快適に暮らし、集い、働く ことができている。	安全安心 環境共生 魅力活力 自立連携	<ul style="list-style-type: none"> 災害に強い都市構造となっている 都市全体が安心の拠点となっている エネルギー源の多様化・分散化が進んでいる 低炭素なまちづくりが進んでいる 緑あふれる都市空間となっている 歴史や生活文化が都市の魅力を高めている 多様な都市機能の集積・再編が新たな活力を生み出している 多様な住まい方・空間による多様な交流が実現している 地域間の交流と連携が進んでいる 広域的なまちづくりが進んでいる